

本編4ページを補足する資料

【施設保有量】

本町が保有する公共施設は159施設あり、施設の総延長床面積は22.7万㎡となっています。（令和2年3月31日現在）

大分類	中分類	施設数	棟数	延床面積	構成比	
					施設数	延床面積
町民文化施設	集会施設	34	36	9,766.43	21.4%	4.3%
社会教育系施設	図書館	1	2	1,010.00	0.6%	0.4%
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	5	13	3,904.98	3.1%	1.7%
	レクリエーション施設・観光施設	2	11	4,263.27	1.3%	1.9%
	保養施設	3	4	452.72	1.9%	0.2%
産業系施設	産業系施設	26	31	11,935.07	16.4%	5.3%
学校教育系施設	学校	7	49	35,730.00	4.4%	15.7%
	その他教育施設	1	2	1,877.04	0.6%	0.8%
子育て支援施設	幼稚園・保育園・こども園	2	3	2,030.00	1.3%	0.9%
	幼児・児童施設	1	1	254.00	0.6%	0.1%
保健・福祉施設	高齢福祉施設	3	5	4,866.65	1.9%	2.1%
	保健施設	1	1	753.51	0.6%	0.3%
行政系施設	庁舎等	1	2	4,970.03	0.6%	2.2%
	消防施設	11	11	810.22	6.9%	0.4%
公営住宅	公営住宅	43	644	142,826.97	27.0%	62.9%
公園	公園	1	2	32.94	0.6%	0.0%
供給処理施設	供給処理施設	2	2	57.84	1.3%	0.0%
その他	その他	15	15	1,541.77	9.4%	0.7%
総 計		159	834	227,083.44	100.0%	100.0%

本編6ページを補足する資料

【過去に行った対策の実績】(平成28年度以降)

除却	■給食センター〔平成28年度〕
	■豊州団地 28戸〔平成28年度〕
	■大峰団地 88戸〔平成30年度〕
	■西田原団地 4戸〔令和元年度〕
	■三ヶ瀬団地 4戸〔令和元年度〕
	■豊州団地 14戸〔令和2年度〕
統廃合	■川崎中学校開校(川崎・鷹峰・池尻中学校)〔令和2年度〕
建替	■大峰団地 60戸〔平成29年度〕
	■豊州団地 14戸〔平成30年度〕
	■総合福祉センター〔平成30年度〕
複合化	■総合福祉センター(社会福祉協議会・地域包括支援センター)〔令和元年度〕
	■老人福祉センター(社会福祉協議会・子育て支援センター)〔令和2年度〕

本編4ページ～10ページを補足する資料

【施設保有量の推移】

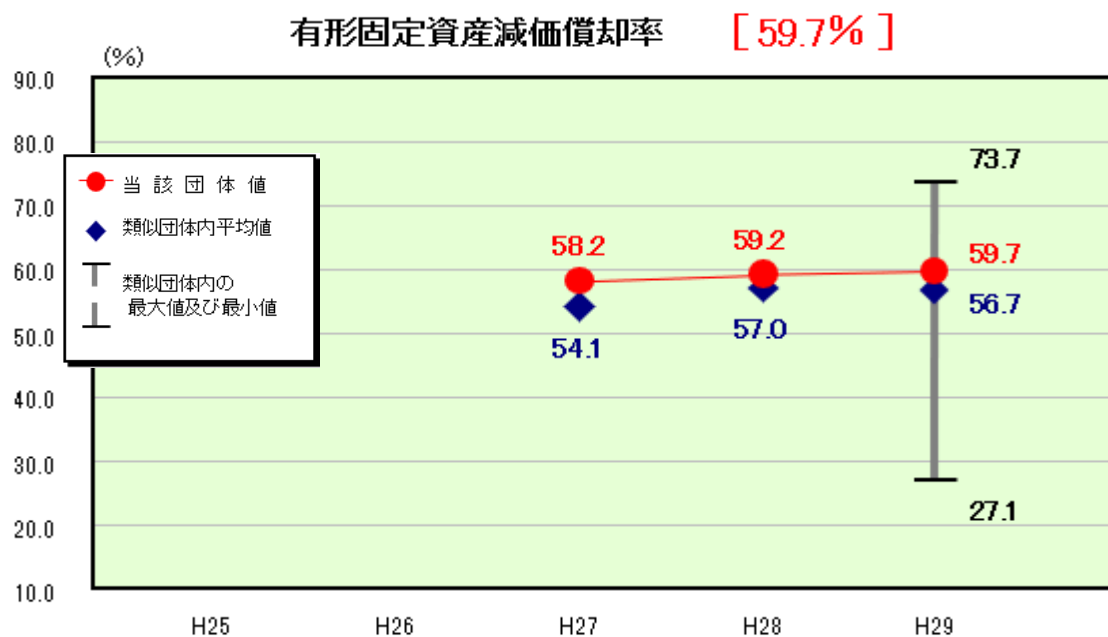
本町の公共建築物とインフラ施設について平成28年度から令和2年度までの施設保有量の推移をみると、減少は道路実延長の24mと橋りょう数の1橋であり、増加は林道の1,787mである。建物に関しては8施設の増加、18棟の減少となっている。

種別	内容	施設総量(平成28年度)		施設総量(令和2年度)		増減		備考
道路	実延長	203,735	m	203,711	m	▲ 24	m	
	改良率	87.66	%	89.72	%	2	%	
農道	実延長	1,587	m	30,938	m	29,351	m	2016年度策定時の実延長が間違っていたため、大幅に増となっている
林道	実延長	10,422	m	12,209	m	1,787	m	
橋りょう	橋りょう数	133	橋	132	橋	▲ 1	橋	
	橋りょう改良率	88.54	%	88.54	%	0	%	
建物	施設数	151	施設	159	施設	8	施設	
	棟数	852	棟	834	棟	▲ 18	棟	
	延床面積	220,599.80	m ²	227,083.44	m ²	6483.64	m ²	

本編14ページを補足する資料

【有形固定資産減価償却率の推移】

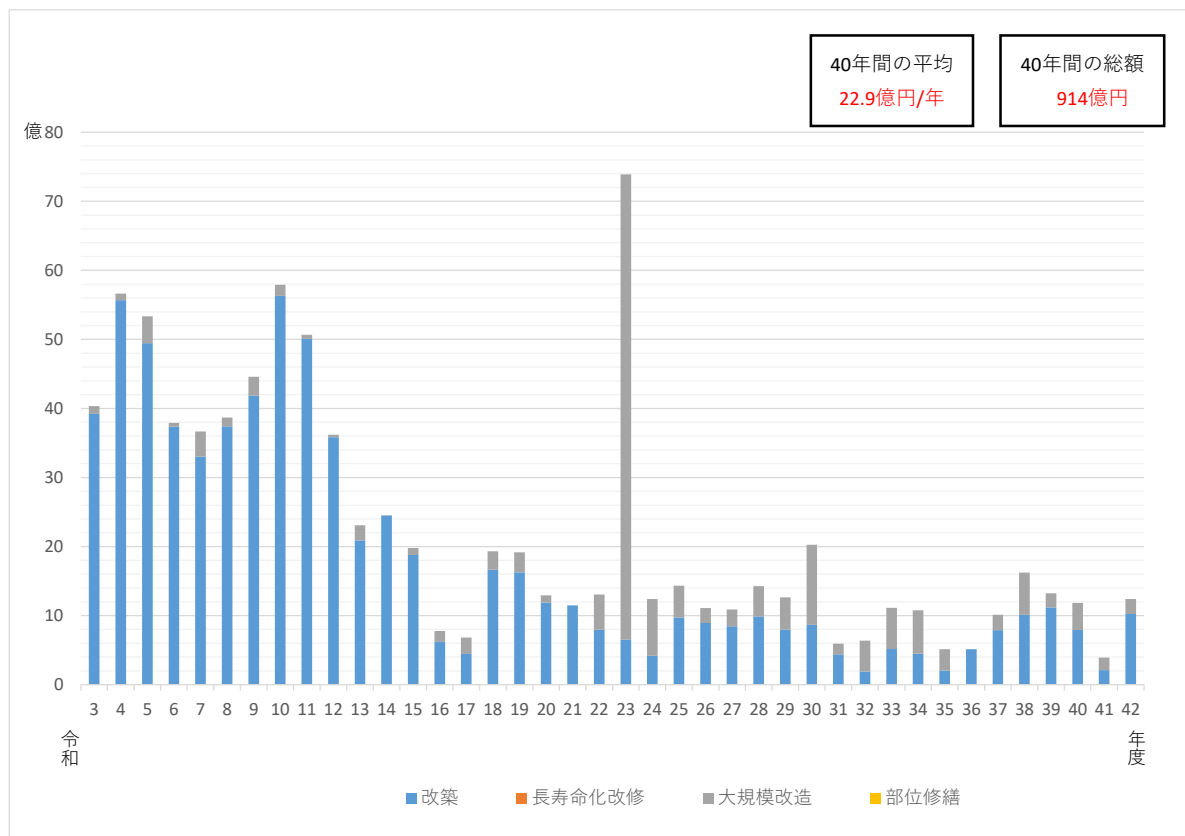
本町の平成29年度の有形固定資産減価償却率は、59.7%で類似団体平均値とほぼ同じ推移であるが、公営住宅や消防施設など減価償却が進んだ資産を多く保有しているため、今後も財政状況を踏まえ適切に維持更新していく必要がある。



本編15ページを補足する資料

【施設を耐用年数経過時に単純更新した場合の見込み】

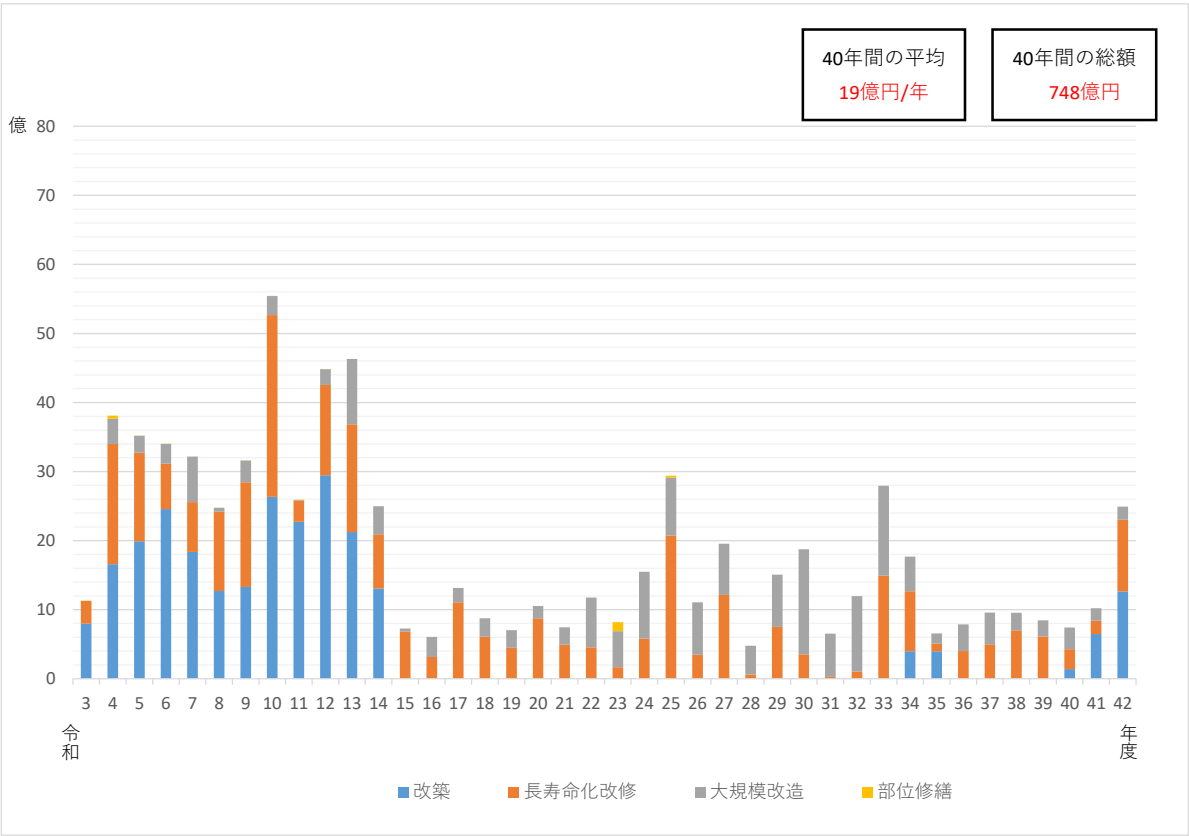
施設を耐用年数経過時に単純更新した場合の費用は、令和42年度までに約914億円が必要となることが予測される。



※大規模改造を20年周期で行い、改築を50年周期で実施するものとした。大規模改造費用を8万/㎡とし、改築費用を32万/㎡として算出した。

本編16ページを補足する資料
【長寿命化対策を反映した場合の見込み】

「川崎町庁舎長寿命化計画」、「川崎町学校施設等長寿命化計画」、「川崎町社会教育施設長寿命化計画」、及び「川崎町営住宅長寿命化計画」を反映した場合の費用は、令和42年度までに約748億円が必要となることが予測され、単純更新した場合より166億円の削減効果があると思われる。



※大規模改造を20年周期で行い、長寿命化改修を40年周期で実施するものとした。更新周期については、改築が必要な施設を50年周期で行い、長寿命化改修を実施している施設を80年周期で実施するものとした。改築費用については、施設の建物用途により下記の表のとおり算出した。

	改築	長寿命化改修	大規模改造		改築	長寿命化改修	大規模改造
町民文化施設	400,000円/㎡	240,000円/㎡	100,000円/㎡	国舎	270,000円/㎡	162,000円/㎡	67,500円/㎡
社会教育系施設	400,000円/㎡	240,000円/㎡	100,000円/㎡	給食センター	635,000円/㎡	381,000円/㎡	158,750円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設	360,000円/㎡	216,000円/㎡	79,200円/㎡	子育て支援施設	330,000円/㎡	198,000円/㎡	82,500円/㎡
産業系施設	400,000円/㎡	240,000円/㎡	100,000円/㎡	保健・福祉施設	360,000円/㎡	216,000円/㎡	79,200円/㎡
校舎	400,000円/㎡	240,000円/㎡	100,000円/㎡	行政系施設	400,000円/㎡	240,000円/㎡	100,000円/㎡
体育館	360,000円/㎡	216,000円/㎡	79,200円/㎡	町営住宅	280,000円/㎡	168,000円/㎡	70,000円/㎡
武道場	220,000円/㎡	132,000円/㎡	48,400円/㎡				